

提案書評価基準

1 評価事項

評価項目	評価の着眼点(評価基準)	評価			比重	上限配点
		A(5点)	B(3点)	C(0点)		
1 実施体制						100点満点
1-1	要員配置の妥当性(要員確保)	本委託業務の担当者の人数は十分か	3名以上	2名	1名	× 3 15
1-2	要員配置の妥当性(分担)	標準準拠システム導入についての検討にかかる分担が明確にされているか	いずれも明確にされている	ある程度明確にされている	明確にされていない	× 3 15
1-3	要員配置の妥当性(国又は他都市のシステム導入・調達)	国又は他都市のシステム導入・調達に関する業務経験を有する責任者・担当者があるか	2名以上の経験者がいる	1名の経験者がいる	経験者なし	× 3 15
1-4	要員配置の妥当性(クラウド・ネットワーク関連)	大型クラウドへの移行、各種ネットワークの構築、外部インターフェースの調整等に係る業務経験を有する責任者・担当者があるか	2名以上の経験者がいる	1名の経験者がいる	経験者なし	× 5 25
1-5	要員配置の妥当性(業務見直し)	業務見直しの検討に関する業務経験を有する責任者・担当者があるか	2名以上の経験者がいる	1名の経験者がいる	経験者なし	× 1 5
1-6	要員配置の妥当性(政令指定都市の国民年金業務の標準準拠対象業務に関する業務)	政令指定都市における国民年金業務の標準準拠対象業務に関する業務経験を有する責任者・担当者があるか	2名以上の経験者がいる	1名の経験者がいる	経験者なし	× 5 25
2 業務実績						計55点
2-1	業務実績①	自治体における基幹システム・基盤システムについて、システム導入・調達にかかる分析等の業務の委託実績を保持しているか	政令市での受託実績がある	政令市以外での受託実績がある	受託実績なし	× 1 5
2-2	業務実績②	自治体における、標準準拠対象業務の基幹システム・基盤システムについて、システム導入・調達にかかる分析等の業務の受託実績を保持しているか	国民年金システムの導入・調達業務の受託実績がある	国民年金以外の標準準拠対象業務システムの導入・調達業務の受託実績がある	受託実績なし	× 5 25
2-3	業務実績③	大型クラウドへの移行、各種ネットワークの構築、外部インターフェースの調整等に係る業務の受託実績を有しているか	クラウドへの移行等について、包括的な受託実績を有している	クラウドへの移行等について、部分的な受託実績を有している	受託実績なし	× 5 25
3 業務実施手法						計190点
3-1	業務内容①	業務概要(1) 国の標準仕様書(政令市版)と本市の仕様との比較分析方法	本市システムの内容を十分理解し、適切な分析が期待できる	ある程度の分析は期待できる	適切な分析が期待できない	× 5 25
3-2	業務内容②	業務概要(2) 業務概要(1)の分析結果を踏まえた業務見直しの基本方針策定の精度・具体性。また、ICTなどを活用し、効果的・効率的な標準システム構築・運用の新業務フロー策定の精度・具体性	十分な精度、かつ具体的な業務見直しの提案が期待できる	ある程度の提案は期待できる	十分な精度、かつ具体的な業務見直しの提案が期待できない	× 5 25
3-3	業務内容③	業務概要(3) 業務概要(1)～(2)の内容及び本市の全体移行計画を踏まえた基本的な移行計画案の策定ができるか	十分な内容を盛り込んだ移行計画案の策定が期待できる	ある程度の移行計画案の策定が期待できる	十分な内容を盛り込んだ移行計画案の策定が期待できない	× 5 25
3-4	業務内容④	業務概要(4) 標準準拠システム調達に係る仕様書策定の精度・具体性	十分な精度、かつ具体的な仕様書が期待できる	ある程度の仕様書が期待できる	十分な精度、かつ具体的な仕様書が期待できない	× 5 25
3-5	業務内容⑤	業務概要(5) 各種調査への回答等について、国や他都市等の状況を踏まえた専門的な助言・支援ができるか	あらゆる観点からの専門的な助言・支援が期待できる	ある程度の専門的な助言・支援が期待できる	専門的な助言・支援が期待できない	× 3 15
3-6	委託業務に対する整合性	本委託業務への本市の基本的な考え方と提案者の提案内容に整合性がとれているか	十分な整合性が取れている	ある程度整合性が取れている	整合性が取れてない	× 5 25
3-7	委託業務に対する具体性	本委託業務について実現可能な提案ができていないか	極めて有効な工夫や提案が見られ、実効性が期待できる	ある程度実効性が期待できる	実現の可能性が低い	× 5 25
3-8	委託業務に対する意欲	本委託業務への意欲があるか、また新たな提案が期待できるか	極めて意欲的である、また、新たな提案が期待できる	ある程度の意欲が期待できる	意欲が低く、また、新たな提案も期待できない	× 5 25
4 ワークライフバランスに関する取組						計5点
4-1	ワークライフバランスに係る取組状況	次のア～カについて該当する項目があるか	3項目以上該当する	1項目以上該当する	該当項目がない	× 1 5
	ア 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定	該当: 策定し、労働局に届出ている(従業員101人未満の場合のみ加算) 非該当: 策定していない、又は策定しているが従業員101人以上				
	イ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定	該当: 策定し、労働局に届出ている(従業員101人未満の場合のみ加算) 非該当: 策定していない、又は策定しているが従業員101人以上				
	ウ 次世代育成支援対策推進法に基づく認定の取得(トライくるみんマーク、くるみんマーク、プラチナくるみんマーク)	該当: 次世代育成支援対策推進法に基づく認定を取得している 非該当: 次世代育成支援対策推進法に基づく認定を取得していない				
	エ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぼし、プラチナえるぼし)の取得	該当: 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定を取得している 非該当: 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定を取得していない				

	オ 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	該当: 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得をしている 非該当: 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得をしていない				
	カ よこはまグッドバランス企業認定の取得	該当: よこはまグッドバランス企業認定を取得している 非該当: よこはまグッドバランス企業認定を取得していない				
5 障害者雇用に関する取組						計5点
5-1	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.3%の達成	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.3%の達成しているか	達成している(従業員43.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従業員43.5人未満)。	達成していない(従業員 43.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用していない(従業員43.5人未満)。	× 1	5
6 健康経営に関する取組						計5点
6-1	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の認定、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証をされているか	認定をされている、又は認証をされている。	認定をされていない、又は認証をされていない。	× 1	5
合計						360

2 選定について

(1) 次のように評価を行う。

ア 各評価項目において、評価委員はA(5点)、B(3点)、C(0点)で評価を行う。

イ 評価委員の合計点を最終評価点数とする。

(2) 選定方法について

ア 当該事業実施希望者のなかから上位1者を選定する。

イ 複数の事業者が同点だった場合、「3 業務実施手法」の点数が高い事業者を選定する。

ウ イが同点だったときは、「3-1 業務内容①」の点数が高い事業者を選定する。

エ ウが同点だったときは、評価委員長が決定する。